
「カフェインの急性中毒患者における血中カフェイン代謝物濃度に関する観察研究」に

関するお知らせ

このたび、埼玉医科大学病院で診察を行った患者さんの既存検体やカルテ情報等を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学病院IRBの承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2021年4月1日から2024年12月31日の期間に埼玉医科大学病院臨床中毒科を受診し、急性カフェイン中毒が疑われ、検査を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

本研究は、急性カフェイン中毒患者さんを対象にカフェイン及びその代謝物であるパラキサンチンの血中濃度測定と診療録調査を行い、パラキサンチン血中濃度測定の診療における有用性を明らかにすることを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2025年4月1日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

血液および診療記録（各種検査値、カフェイン摂取から採血までの時間、血液透析等の治療内容）

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院臨床中毒科において、研究代表者である上條吉人が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

急性カフェイン中毒と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた残余検体、検査データおよび

び診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・ 埼玉医科大学病院 臨床中毒科 上條 吉人（研究代表者）
- ・ 昭和医科大学薬学部毒物学部門 沼澤 聡（共同研究機関研究責任者）
- ・ 昭和医科大学病院 救命救急科 土肥 謙二（共同研究機関研究責任者）
- ・ 昭和医科大学藤が丘病院 救命救急科 宮本和幸（共同研究機関研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

- < 提供元機関 > 埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望
昭和医科大学病院 病院長 相良 博典
昭和医科大学藤が丘病院 病院長 高橋 寛
- < 提供先機関 > 昭和医科大学 学長 久光 正

5. 試料・情報の提供方法等について

< 試料 > 個人が特定できないように加工した検体を専用容器に封入し、追跡可能な輸送方法により、共同研究機関の昭和医科大学薬学部毒物学部門へ送付します。

< 情報 > 個人が特定できないように加工し、パスワードをかけた電子ファイルを、メールで送信します。

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 臨床中毒科 喜屋武玲子（担当者氏名）

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1835（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：ryokyan“AT”Saitama-med.ac.jp（“AT”を@に置き換えてください）

○研究課題名：カフェインの急性中毒患者における血中カフェイン代謝物濃度に関する観察研究

○研究代表者：埼玉医科大学病院 臨床中毒科 特任教授 上條 吉人